

日本ミュージアム・マネジメント学会

平成 24 年度 第 2 回基礎部門研究部会 研究発表会

1. 開催の趣旨

24 年度の年間テーマ

「社会に根ざした、社会のための博物館学の検討 ～新しいミュージアムマネジメント理論の構築のために」

本年度の当学会研究大会は、「社会のためのミュージアム～心に残る新たな表現」というテーマで開催された。また、平成 24 年度から学芸員の新課程が実施され、新しい科目の指導の内容や方法の在り方が問われています。当部会でも新しいミュージアムマネジメント理論の再構築の観点から首記の年間テーマを設定しました。博物館が社会に働きかけてよりよい社会としていくプロセスに、ミュージアムマネジメントの存在意義があるとの仮説をたてました。社会の中の博物館という立ち位置から、「理論」と「実践」を組み合わせ、ミュージアムマネジメントの体系の再構築を視野に、日本、米国、英国、アジア、ICOM 等の博物館に関する理論や実践について、事例報告を基に参加者全員で議論を重ねていきます。皆さま、ふるってご参加ください。

2. 第 2 回研究会テーマ

「米国 AAM における博物館学の枠組み」

三菱総合研究所の松永久氏より米国 AAM (American Alliance of Museums)における博物館学の枠組みや取り組みについてお話しいたきます

3. 主催：日本ミュージアム・マネジメント学会基礎部門研究部会

4. 開催日時・場所

日時 平成 24 年 12 月 9 日 (日) 10:00～13:00 (開場 9:50, 参加費無料)

場所 東京都美術館 交流棟 2 階スタジオ (入館料無料)

(地下 1 階ロビーより右手側のエレベーターで 2 階にお越し下さい)

5. 発表内容 (時間・テーマ等は暫定的。変更となることがありますのでご了承ください。)

	発表テーマ	発表者・解説者	発表時間
1	開催の趣旨	小川義和 (国立科学博物館)	10:00～ 10:25
2	米国 AAM における博物館学の枠組み	松永久 (三菱総合研究所)	10:30～ 11:30
	休憩		11:30～ 11:40
3	ディスカッション	司会：亀井 修 (国立科学博物館産 業技術史資料情報センター)	11:40～ 12:30
4	まとめ	平井宏典 (共栄大学)	12:30～ 13:00

※終了後、有志による軽い昼食を兼ねた懇談会を予定しています。

6. 東京都美術館の案内

<http://www.tobikan.jp/access/index.html>

- ・JR 上野駅公園口より徒歩 7 分
 - ・東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅 7 番出口より徒歩 10 分
 - ・京成電鉄上野駅より徒歩 10 分
- ※駐車場はございませんので、車でのご来館の際はご注意ください。



7. お申し込み先 (定員 40 名 : 申し込み先着順)

日本ミュージアム・マネジメント学会事務局
〒136-0082 東京都江東区新木場 2-2-1
電話・ファックス 03-3521-2932
URL/ <http://www.jmma-net.jp/index.html>
e-mail/ kanri@jmma-net.jp

お申込フォーム
希望研究会名
お名前
御所属
御連絡先 (TEL 又は e-mail 等)

8. 基礎部門研究部会「研究発表会」年間実施概要

(1) 第 1 回研究会 【終了】

テーマ：日本における博物館学

概要：お茶ノ水女子大学の鷹野光行氏による日本の戦後の学芸員講習以来の博物館学の内容の変化についての講演。

日時：平成 24 年 10 月 14 日 (日) 13:45~17:00

参加者：26 名

(2) 第 2 回研究会 【今回】

テーマ：米国 AAM における博物館学の枠組み

概要：三菱総合研究所の松永久氏による米国 AAM における博物館学の枠組みや取り組みについての講演。

日時：平成 24 年 12 月 9 日 (日) 10:00~13:00

(3) 第 3 回研究発表会

テーマ：ICOM における博物館学の枠組み

概要：「Key Concept of Museology」翻訳を担当した水嶋英治氏と他翻訳者をお招きして議論する。

日時 平成 25 年初春 (予定)